



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月30日

上場会社名 サンワテクノ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8137 URL <https://www.sunwa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 晶広

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 的場 孝成

TEL 03-5202-4011

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

2023年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	88,867	5.3	3,442	4.3	3,700	3.5	3,075	21.7
2023年3月期第2四半期	84,356	18.8	3,299	56.5	3,575	62.9	2,528	63.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,612百万円 (2.8%) 2023年3月期第2四半期 3,715百万円 (61.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	201.75	
2023年3月期第2四半期	163.50	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	105,671	46,188	43.7
2023年3月期	106,581	44,484	41.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 46,188百万円 2023年3月期 44,484百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		20.00		70.00	90.00
2024年3月期(予想)		45.00		45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	166,500	8.0	5,510	27.8	5,860	23.6	4,570	16.8	299.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	16,044,000 株	2023年3月期	16,044,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	932,391 株	2023年3月期	562,331 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	15,246,437 株	2023年3月期2Q	15,462,672 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

決算発表補足資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

また、当社は2023年11月7日(火)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 仕入、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、経済の正常化による個人消費やインバウンド需要の増加により、緩やかな回復となりましたが、資源価格の高騰や物価の上昇など、景気悪化につながる不安要素もあり、先行き不透明な状況が継続しております。世界経済については、地政学リスクの高まりや、インフレ、政策金利の引き上げによる金融不安等の懸念材料はあるものの、アメリカでは、良好な雇用情勢と賃金の上昇による個人消費の増加に支えられ、景気は堅調に推移しました。一方で、中国では、不動産開発投資の大幅な減少や内外需の低迷により、景気は減速しました。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、自動車のEV化が進む車載関連、人件費高騰や人手不足の影響で需要が高まっている、生産の自動化を目的とした設備投資が堅調な一方、需給ひっ迫による先行手配の反動から在庫調整が行われ、製造業全体においての需要は低調に推移しました。

このような環境の中で当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高888億67百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益34億42百万円（前年同期比4.3%増）、経常利益37億円（前年同期比3.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益30億75百万円（前年同期比21.7%増）となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

[電機部門]

電機部門では、太陽光関連業界向けの電機品の販売が増加いたしました。半導体関連業界向け及び産業機械業界向けの電機品、太陽光関連業界向けの制御機器の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は188億7百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

[電子部門]

電子部門では、産業機械業界向け、精密機器業界向け及び自動車関連搭載向けの電子部品、事務用機器業界向けのコネクタの販売が増加いたしました。生活家電関連業界向け及びアミューズメント業界向けの電子部品、半導体関連業界向け及び産業機械業界向けのコネクタ及び電子機器の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は631億3百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

[機械部門]

機械部門では、自動車業界向けの設備機器、半導体関連業界向けの搬送装置の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は69億57百万円（前年同期比38.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

① 日本

精密機器業界向け及び自動車関連搭載向けの電子部品、自動車業界向けの設備機器、半導体関連業界向けの搬送装置の販売が増加いたしました。半導体関連業界向けの電機品及びコネクタ、産業機械業界向けの電機品、電子部品、コネクタ及び電子機器、太陽光関連業界向けの制御機器の販売が減少いたしました。この結果、売上高605億77百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益20億87百万円（前年同期比8.5%減）となりました。

② アジア

アジア地域では、太陽光関連業界向けの電機品、産業機械業界向けの電子部品、事務用機器業界向けのコネクタの販売が増加いたしました。生活家電関連業界向けの電子部品、半導体関連業界向けの電子機器の販売が減少いたしました。この結果、売上高341億36百万円（前年同期比19.8%増）、営業利益13億5百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

③ 欧米

欧米では、産業機械業界向け及び自動車関連搭載向けの電子部品の販売が増加いたしました。アミューズメント業界向けの電子部品、自動車業界向けの設備機器の販売が減少いたしました。この結果、売上高33億41百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益1億33百万円（前年同期は営業損失40百万円）となりました。

④ その他

売上高は2億73百万円（前年同期比18.5%減）、営業損失19百万円（前年同期は営業損失10百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,056億71百万円となり前連結会計年度末に比べ9億10百万円減少しました。受取手形、売掛金及び契約資産の減少が主な要因であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、594億83百万円となり前連結会計年度末に比べ26億14百万円減少しました。支払手形及び買掛金の減少が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、461億88百万円となり前連結会計年度末に比べ17億4百万円増加しました。利益剰余金の増加が主な要因であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ8億94百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には145億56百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は8億68百万円となりました。これは主に、棚卸資産の増加(11億54百万円)、仕入債務の減少(54億42百万円)、法人税等の支払(14億13百万円)等による減少がある一方で、税金等調整前四半期純利益(42億66百万円)、売上債権の減少(28億80百万円)等により一部増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は7億49百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入(7億7百万円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は5億27百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入(30億円)による増加がある一方で、自己株式の取得による支出(10億円)、配当金の支払(10億83百万円)等により一部減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向などを踏まえ、2023年5月8日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2023年10月30日)公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,145	15,040
受取手形、売掛金及び契約資産	48,455	46,290
電子記録債権	10,467	10,784
商品	17,488	19,188
仕掛品	3	20
その他	3,871	3,076
貸倒引当金	△167	△163
流動資産合計	94,263	94,239
固定資産		
有形固定資産	2,272	2,170
無形固定資産	221	196
投資その他の資産	9,824	9,066
固定資産合計	12,318	11,432
資産合計	106,581	105,671
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,988	22,755
電子記録債務	19,347	18,108
短期借入金	9,557	9,368
未払法人税等	1,378	1,174
引当金	—	29
その他	3,598	3,043
流動負債合計	59,870	54,481
固定負債		
長期借入金	—	3,000
長期未払金	52	51
役員退職慰労引当金	124	131
退職給付に係る負債	775	781
その他	1,274	1,037
固定負債合計	2,227	5,001
負債合計	62,097	59,483
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,727	3,727
資本剰余金	3,544	3,587
利益剰余金	31,742	33,735
自己株式	△812	△1,679
株主資本合計	38,202	39,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,319	3,874
為替換算調整勘定	1,962	2,944
その他の包括利益累計額合計	6,282	6,819
純資産合計	44,484	46,188
負債純資産合計	106,581	105,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	84,356	88,867
売上原価	73,623	77,688
売上総利益	10,733	11,179
販売費及び一般管理費	7,433	7,736
営業利益	3,299	3,442
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	81	89
仕入割引	18	19
受取家賃	69	74
為替差益	84	106
その他	95	89
営業外収益合計	357	385
営業外費用		
支払利息	47	94
売上債権売却損	23	15
その他	10	17
営業外費用合計	81	127
経常利益	3,575	3,700
特別利益		
固定資産売却益	—	8
投資有価証券売却益	12	557
関係会社株式売却益	21	—
特別利益合計	34	566
税金等調整前四半期純利益	3,610	4,266
法人税等	1,081	1,190
四半期純利益	2,528	3,075
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,528	3,075

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,528	3,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△474	△444
為替換算調整勘定	1,662	981
その他の包括利益合計	1,187	536
四半期包括利益	3,715	3,612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,715	3,612
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,610	4,266
減価償却費	182	173
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
受取利息及び受取配当金	△89	△94
支払利息	47	94
為替差損益 (△は益)	106	33
投資有価証券売却損益 (△は益)	△12	△557
売上債権の増減額 (△は増加)	△647	2,880
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,515	△1,154
仕入債務の増減額 (△は減少)	△995	△5,442
その他	1,732	367
小計	419	568
利息及び配当金の受取額	89	73
利息の支払額	△54	△96
法人税等の支払額	△1,351	△1,413
営業活動によるキャッシュ・フロー	△897	△868
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△52	△64
有形固定資産の売却による収入	—	150
投資有価証券の取得による支出	△228	△8
投資有価証券の売却による収入	15	707
その他	30	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△234	749
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,906	△325
長期借入れによる収入	—	3,000
長期借入金の返済による支出	△2,400	—
リース債務の返済による支出	△59	△63
自己株式の取得による支出	△0	△1,000
配当金の支払額	△308	△1,083
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,137	527
現金及び現金同等物に係る換算差額	949	486
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,955	894
現金及び現金同等物の期首残高	13,565	13,661
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,521	14,556

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	55,895	25,392	2,744	84,032	324	84,356	—	84,356
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,098	3,105	569	12,773	10	12,784	△12,784	—
計	64,994	28,498	3,313	96,805	335	97,140	△12,784	84,356
セグメント利益又は損 失(△)	2,280	1,138	△40	3,378	△10	3,368	△68	3,299

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△68百万円には、セグメント間取引消去6百万円及び棚卸資産の調整額△74百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	54,013	31,685	2,908	88,607	260	88,867	—	88,867
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,564	2,450	432	9,447	12	9,460	△9,460	—
計	60,577	34,136	3,341	98,054	273	98,328	△9,460	88,867
セグメント利益又は損 失(△)	2,087	1,305	133	3,527	△19	3,507	△64	3,442

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△64百万円には、セグメント間取引消去6百万円及び棚卸資産の調整額△71百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 仕入、受注及び販売の状況

①商品仕入実績

当第2四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	50,614	90.7
アジア (百万円)	26,880	133.8
欧米 (百万円)	1,707	89.8
報告セグメント計 (百万円)	79,202	101.8
その他 (百万円)	204	88.5
合計 (百万円)	79,407	101.8

②受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	42,799	61.8	46,117	72.5
アジア	29,311	98.4	19,994	78.4
欧米	3,305	114.6	2,198	127.8
報告セグメント計	75,415	74.0	68,311	75.2
その他	461	133.8	306	170.1
合計	75,877	74.2	68,618	75.4

③販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	54,013	96.6
アジア (百万円)	31,685	124.8
欧米 (百万円)	2,908	106.0
報告セグメント計 (百万円)	88,607	105.4
その他 (百万円)	260	80.2
合計 (百万円)	88,867	105.3

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。